

血管外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	無症状の腹部大動脈瘤の初期診断方法の全国調査
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	外科学講座(血管外科) 教授 児玉章朗
試料・情報の利用目的 及び利用方法	〔利用目的〕 無症状の腹部大動脈瘤の初期診断方法を全国調査することで、腹部大動脈瘤スクリーニングの実現可能性を診断方法自体の侵襲性や経済性を考慮して検討することが可能になることが期待されます。 〔対象となる患者さん〕 2018年1月～2022年12月の間に、腹部大動脈瘤の診断を受けた方 〔研究期間〕 研究実施承認日 ~ 2024年12月31日 〔利用方法〕 上記対象となる患者さんのカルテを閲覧し、情報を得ます。研究機関での情報を統合、解析します。 研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。その場合、下記問い合わせ先までご連絡ください。 〔他の機関へ提供される場合はその方法〕 他の機関へは電子ファイルで情報を提供しますが、個人情報記載されません。また同様に学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。
利用又は提供する試料・情報の項目	診断日、診断名、年齢、性別、入院時情報、緊急手術の有無、心エコー、腹部エコー、採血検査、CT、MRI画像、動脈造影画像、術中情報(術式、画像などすべて)、術後経過情報(経過、画像所見、追加治療の有無など)等
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	国立循環器病研究センター 病院長 飯原弘二
提供する試料・情報の取得の方法	電子カルテから上記情報を収集します。

<p>提供する試料・情報 を用いる研究に係る 研究機関名・研究責 任者名</p>	<p>国立循環器病研究センター 病院長 飯原弘二</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>国立循環器病研究センター 心臓血管外科(血管外科) 担当医師 松田均 旭川医科大学 血管外科 (教授) 東 信良 東京慈恵会医科大学 血管外科 (教授) 大木 隆生 愛知医科大学 血管外科 (教授) 児玉 章朗 国際医療福祉大学医学部(教授)/ 国際医療福祉大学 成田病院 (部長) 前田 剛志 山口大学 血管外科 (准教授) 森景 則保 国際医療福祉大学医学部/ 国際医療福祉大学病院 (教授)/(血管外科部長) 墨 誠</p>
<p>試料・情報の利用又は提供を希望しない場合</p>	<p>本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は,下記問い合わせ先まで申し出てください。ただしすでに解析を終了している場合には,研究データからあなたの情報を削除できない場合があります。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>愛知医科大学 外科学講座(血管外科) / 担当者:教授 児玉章朗 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 77657)</p>